

三重県(南伊勢町)太陽光発電所新築工事用地造成事業に係る簡易的環境影響評価書に関する報告書等縦覧に伴う意見の見解  
クラウドバンク・エナジー発電事業1号合同会社

No.	ご意見	見解
1	<p>国道からパネルがなるべく見えないようにしてもらいたい。もう少し国道側から見て奥側に用地の余裕がありそうに見えるが、そのあたりを有効活用することはできないのか？</p>	<p>ご意見を踏まえ、国道からの景観も配慮した太陽光パネルの配置となるよう再度検討したいと考えております。特に、同地域の地権者様と協議を進める中で、西側の未耕作農地を利用しても構わないと何名かの方からご意向を頂戴しており、それらの土地も活用して、最大限国道からの離隔を取るような配置となるよう計画を見直したいと思っております。</p>
2	<p>調整池の設計についてもきちんと設計されているものと思うが、西日本での豪雨による河川の氾濫・土砂災害等の問題が連日取り沙汰されている中で、改めて机上の空論ではない適切な設計となっているか確認をお願いしたい。特に、3つある調整池のうち、中央の池のみが極端に広い面積が確保されている一方、西・東の池は規模が小さく、それぞれの流域が考慮されているのか、今一度設計を精査してほしい。</p>	<p>調整池等を含む災害対策を考慮した設計については、今後役所の管轄部署様とも連携しながら、現計画を推し進めるといったスタンスではなく、最大限の配慮をもって計画を適宜修正・変更して最適な設計を目指したいと考えております。特に、具体的に例示頂いております調整池については、中央の調整池での調整能力に依存する割合が、他2つの調整池と比較して高いことは、ご指摘の通りでございますので、設計についてはご意見を踏まえて見直したいと考えております。</p>